

収集データ項目と内容案(平成26年度) 2007(5年)診断症例

No	提出	項目番号	項目	内容(コード)	
1	●	1	施設名		
2	●	2	連番		
3	●	3	調査指定年		
4	●	20	重複番号	1 第1がん 2第2がん……	
5	●	50	性別	1:男、2:女、9:不明	
6	●	計算	年齢(施設で計算)	診断あるいは入院(初診)時の年齢。 年齢計算は日数を365.25で割り、小数点以下切り捨て。	
7	●	160	診断区分(診断結果)	1 初発(治療開始前)、2 治療開始後、3 疑診	
8	○	170	治療方針	1:貴施設で治療、3:貴施設で経過観察、4: 他院へ紹介、8:来院中断 9:不明	
9	●	180	症例区分 ^{注1)}	1:診断のみ症例 2:診断ならびに初回治療に関する決定・施行がなされた症例 3:他施設で診断確定され、貴施設で初回治療方針に関する決定・施行が行われた症例 4:新発初回治療開始後の継続治療の症例、もしくは、再発の症例 5:剖検による診断の症例 6:登録開始以前の症例 8:その他	
10	●	200	診断名コード	ICD-O3局在(T)コード4桁	
11	○		部位コード	ICD-10でコード(例:C169)	
12	●	230	治療前	治療前ステージ(治療前・UICC) 00 0期、10 I期、20 II期、30 III期、40 IV期、99 不明) 空欄 対象外の臓器(UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)	
13	●	240		TNM分類	T()(2006年度版参照:00,01,10,20,30,40,99)
14	●	250			N()(2006年度版参照:00,10,20,30,99)
15	●	260			M()(2006年度版参照:00,10,99)
16	●	270	術後病理学	ステージ(術後病理学的・UICC) 00 0期、10 I期、20 II期、30 III期、40 IV期、99 不明、80 術前治療後) 空欄 対象外の臓器(UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)	
17	●	280		pTNM	pT()(2006年度版参照:00,01,10,20,30,40,99,80)
18	●	290			pN()(2006年度版参照:00,10,20,30,99,80)
19	●	300			pM()(2006年度版参照:00,10,99,80)
20	●	310	進展度(治療前)	0:上皮内、1:限局、2:所属リンパ節転移あり、3:隣接臓器への浸潤あり 4:遠隔転移あり、9:不明。	
21	●	320	進展度(術後病理学的)	0:上皮内、1:限局、2:所属リンパ節転移あり、3:隣接臓器への浸潤あり 4:遠隔転移あり、9:不明、8:術後病理学的進行度の適応外	
22	●	330	組織診断名コード	ICD-O-3形態(M)コード(6桁)	
23	●	460	外科的治療の有無	1.有 2.無 9.不明	
24	●	480	体腔鏡的治療の有無	1.有 2.無 9.不明	
25	●	500	内視鏡的治療の有無	1.有 2.無 9.不明	
26	●	520	外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果	1原発巣一治療切除。2原発巣一非治療切除。3原発巣一治療/非治療の別不詳 4.姑息/対症治療、転移巣切除。8その他。9不明	
27	●	550	放射線治療の有無	1.有 2.無 9.不明	
28	●	560	化学療法の有無	1.有 2.無 9.不明	
29	○	570	免疫・BRMの有無	1.有 2.無 9.不明	
30	●	580	内分泌療法の有無	1.有 2.無 9.不明	
31	●	660	予後調査結果	0.生存 1.死亡	
32	○	720	予後調査方法	1.来院情報 2.死亡退院情報 3.役場照会 4.地域がん登録情報 8.その他	
33	●	計算	生存期間	起算日から生死確認日までの日数	
34	○	計算	侵襲的アプローチ開始経過	起算日から侵襲的アプローチ開始までの日数	
35	○	計算	放射線治療開始経過	起算日から放射線治療開始までの日数	
36	○	計算	化学療法開始経過	起算日から化学療法開始までの日数	

●:必須の項目、○:できるだけ提出、

注1:症例区分で、貴院で再度診断し治療した場合は"2"にチェックして下さい。

*Hos-CanRでデータチェック後、年齢、生存日数を計算して、個人情報削除してデータ提出をお願いします。

*やむを得ず指定されたコード以外で提出の施設は対応表とあわせて送付してください